

第4回千葉県災害対策本部会議

日時：令和元年9月15日（日）

午前11時00分

場所：本庁舎5階 特別会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

「令和元年台風15号」について

（1）現在の対応状況について

（2）本部長から指示

3 閉 会

災害対策本部会議出席者名簿

本部長	千葉県知事	
副本部長	副知事	
	副知事	
総括本部員	防災危機管理部長	
	総務部長	
	総合企画部長	
	健康福祉部長	
	保健医療担当部長	
	環境生活部長	
	商工労働部長	
	農林水産部長	
	県土整備部長	
	企業局長	
	教育長	
	副病院局長	
	会計管理者	
	警察本部長	
	陸上自衛隊第一空挺団副団長	
千葉市消防局長		

防災危機管理部次長 ○

防災政策課長 ○

危機管理課長 ○

消防課長 ○

産業保安課長 ○

総務課長 ○

財政課長 ○

市町村課長 ○

災害対策本部事務局職員

会計管理者 ○

副病院局長 ○

教育長 ○

企業局長 ○

県土整備部長 ○

農林水産部長 ○

商工労働部長 ○

環境生活部長 ○

保健医療担当部長 ○

健康福祉部長 ○

○千葉市消防局

○自衛隊

○千葉県警察

○防災危機管理部長

○森田 知事

○高橋 副知事

○滝川 副知事

○総務部長

○総合企画部長

報道席

令和元年台風15号について(第14報)
(これは速報であり、数値等は今後修正することがあります。)

※下線は前回からの変更箇所

1 被害状況

人的被害	死者	0人	
	行方不明	0人	
	重傷者	6人	千葉市2、浦安市1、栄町2、富里市1
	軽傷者	<u>76人</u>	千葉市10、館山市1、旭市3、野田市1、柏市2、市原市1、四街道市2、印西市2、香取市2、浦安市2、栄町2、船橋市2、我孫子市1、富里市5、匝瑳市1、九十九里町1、君津市38
住家被害	全壊	2棟	市原市1、流山市1
	半壊	0棟	
	一部損壊	<u>1,233棟</u>	千葉市34、銚子市10、市川市2、野田市2、浦安市3、柏市20、大多喜町1、市原市49、流山市2、袖ヶ浦市17、四街道市18、印西市7、香取市1、山武市1、栄町9、芝山町1、多古町54、東庄町19、大網白里市 <u>18</u> 、旭市6、佐倉市1、成田市47、船橋市34、匝瑳市292、白井市7、君津市553、酒々井町25
	床上浸水	11棟	市川市5、市原市3、袖ヶ浦市1、柏市2
	床下浸水	16棟	市原市1、印西市2、四街道市2、八街市1、成田市5、船橋市3、柏市1、大網白里市1
がけ崩れ	3箇所	東金市2、館山市1	
地すべり	1箇所	南房総市1	
道路被害	国道	<u>244箇所</u>	※国道、県道、市町村道の別不明
	県道		
	市町村道		
火災	住家	全焼	0棟
		半焼	0棟
		焼損	0棟
	危険物	0箇所	
	その他非住家	0箇所	

ライフ
ライン
関係

【鉄道情報】 JR 総武線快速 平常運転
JR 総武本線 平常運転
JR 中央・総武線各駅停車 平常運転
JR 京葉線 平常運転
JR 武蔵野線 平常運転
JR 常磐線 平常運転
JR 内房線 平常運転
JR 鹿島線 平常運転
JR 久留里線 運転見合わせ
JR 外房線 平常運転
JR 東金線 平常運転
JR 成田線 平常運転
東京メトロ東西線 平常運転
東武野田線 平常運転
京成電鉄 平常運転
新京成電鉄 平常運転
北総線 平常運転
東葉高速鉄道 平常運転
流山線 平常運転
都営新宿線 平常運転
小湊鉄道 上総山田～上総中野駅間で運転見合わせ
いすみ鉄道 平常運転
つくばエクスプレス線 平常運転
銚子電鉄 平常運転
ユーカリが丘線 平常運転

【水道情報】 水道事業体数 8事業体 計 20,242戸
鴨川市(断水) 83戸
市原市(断水) 60戸
大多喜町(断水) 6戸
かずさ水道広域連合企業団(断水) 12,500戸
三芳水道企業団(断水) 153戸
多古町(断水) 3,390戸
南房総市(断水) 3,900戸
鋸南町(断水) 150戸

【停電情報】 千葉県全域で、約 133,800軒

その他

【非住家被害】 一部損壊 150 : 館山市 1、市原市 1、柏市 19、袖ヶ浦市 1、栄町 7、
我孫子市 3、旭市 8、成田市 12、匝瑳市 14、
大網白里市 80、酒々井町 4

2 配備体制等

○県の体制

8日 12:58 情報収集体制 (設置)

10日 09:00 災害対策本部 (設置)

○災害対策本部設置市町村

市町村	設置日時	解散日時
館山市	8日 13:00	
大多喜町	8日 16:00	9日 13:30
富津市	8日 16:10	
栄町	8日 18:00	13日 8:30
鴨川市	9日 02:30 11日 15:00	9日 11:05
南房総市	9日 02:30	
鋸南町	9日 03:00	
袖ヶ浦市	9日 03:40	
習志野市	9日 05:30	9日 10:52
市原市	9日 05:30	
木更津市	9日 06:00	9日 16:30
東庄町	9日 07:00 14日 07:00	10日 08:00
八街市	9日 08:00	
成田市	9日 08:00	
多古町	9日 08:10	
匝瑳市	9日 09:00	
香取市	9日 09:00	
一宮町	9日 13:30	11日 10:00
君津市	9日 15:00	
佐倉市	10日 11:00	
長柄町	10日 13:00	
印西市	9日 09:30	13日 09:30
千葉市	11日 09:30	
芝山町	9日 14:45	
神崎町	11日 08:30	
山武市	12日 15:00	
横芝光町	12日 17:00	
銚子市	13日 9:00	
大網白里市	13日 16:00	
富里市	14日 16:00	

東金市	11日 09:00	
九十九里町	13日 08:30	

3 避難所情報

※別紙1のとおり

4 気象状況等（銚子地方気象台等）

県内の警報等は全て解除されました。

避難所情報 15日9時00分時点

市町村名	避難所数	避難者数
千葉市	16	0
銚子市	1	0
市川市	0	0
船橋市	0	0
館山市	2	33
木更津市	0	0
松戸市	0	0
野田市	0	0
茂原市	2	0
成田市	2	5
佐倉市	2	0
東金市	0	0
旭市	0	0
習志野市	0	0
柏市	0	0
勝浦市	0	0
市原市	3	15
流山市	0	0
八千代市	0	0
我孫子市	0	0
鴨川市	1	0
鎌ヶ谷市	0	0
君津市	8	53
富津市	0	0
浦安市	0	0
四街道市	0	0
袖ヶ浦市	2	0
八街市	1	39

市町村名	避難所数	避難者数
印西市	0	0
白井市	0	0
富里市	0	0
南房総市	7	35
匝瑳市	2	0
香取市	3	35
山武市	2	12
いすみ市	0	0
大網白里市	0	0
酒々井町	0	0
栄町	0	0
神崎町	1	1
多古町	1	14
東庄町	1	11
九十九里町	0	0
芝山町	1	0
横芝光町	1	9
一宮町	0	0
睦沢町	0	0
長生村	0	0
白子町	0	0
長柄町	1	5
長南町	0	0
大多喜町	0	0
御宿町	0	0
鋸南町	5	13
合計	65	280

令和元年台風 15 号に伴う医療救護及び災害保健医療福祉活動について

令和元年 9 月 15 日 9 時現在

健 康 福 祉 部

1 医療救護の活動について

(1) 災害医療本部

- ・ 9 日 12 時 00 分 本庁舎 5 階に災害医療本部を設置
- ・ 10 日 3 時 00 分 厚生労働省リエゾン受入

(2) DMAT 等

- ・ 9 日 12 時 00 分 本庁舎 5 階に DMAT 調整本部を設置

- ・ 同日活動拠点本部を 4 箇所で見直し。

- 1 東葛北部・南部・印旛（日本医科大学千葉北総病院）
- 2 香取・海匝（旭中央病院）
- 3 千葉・市原・山武・長生・夷隅（千葉大学附属病院）
- 4 君津・安房（君津中央病院）

- ・ 11 日 8 時 00 分 活動拠点本部を 3 箇所に変更。（香取海匝の需要減のため）

- ① 東葛北部・南部・印旛・香取・海匝（日本医科大学千葉北総病院）
- ② 千葉・市原・山武・長生・夷隅（千葉大学附属病院）
- ③ 君津・安房（君津中央病院）

⇒ DMAT 41 チーム・ロジスティックチーム 17 人（12 日 8 時点）

県内（21 チーム）、東京都（3 チーム + 7 人）、茨城県（2 人）、栃木県（5 チーム + 2 名）、群馬県（5 チーム）埼玉県（5 チーム + 1 人）、神奈川県（5 人）が DMAT 調整本部及び各活動拠点本部にて、病院スクリーニング、転院搬送等の支援活動を実施。（DMAT としての活動は 12 日をもって終了したが、各地域における活動を継続）

- ・ 13 日 超急性期から急性期にフェーズを移行。（超急性期は一般に発災から 3 日）

災害後、時間経過とともに増大する公衆衛生ニーズなどにきめ細かく対応するため、活動拠点を地域の保健所等に変更し、医療機関の被害状況に関する情報を収集し、引き続き、医療機能を適切に確保するために必要な支援を実施。

- ※ 特に被害が集中している君津・安房地域においては、日本赤十字社等の医療チームが協力し、避難所や高齢者施設等も対象とした医療救護活動を実施。

(3) 災害派遣精神医療チーム (DPAT)

- ・ 9日12時00分 本庁舎5階にDPAT調整本部を設置
- ・ DPAT 8チーム
県内(2チーム)、茨城県(2チーム)、埼玉県(1チーム)、群馬県(2チーム)、静岡県(1チーム)
DPAT調整本部及び活動拠点本部(日本医科大学千葉北総病院)にて活動。
(12日15時活動終了)
- ・ 14日 停電が長期化することから、被災住民のメンタルヘルスに対応するため被災住民支援の活動を開始。安房地域にて状況の把握を実施。

(4) 各病院の被災状況等

①災害拠点病院(26か所)の状況

倒壊のおそれ、断水、停電、医療用ガス使用不可、医薬品等使用不可：なし

②EMIS入力率 100%(313機関)

要支援：7か所

うち停電：4か所(すべて電源車により対応)

うち断水：3か所(すべて給水車により対応)

現在、医療機関に対して、継続的な供給がなされている。

2 災害保健医療福祉支援活動について

(1) 活動拠点

9月13日 超急性期から急性期へのフェーズ移行に伴い、増大する公衆衛生・福祉ニーズなどにもきめ細かく対応するため、活動拠点を地域の保健所等に変更(9月13日から)。安房地域については、更なる体制強化を予定。

(2) 市町村の避難所・家庭訪問等への保健師派遣

ア 9月12日から13日まで1名を派遣(横芝光町)

イ 9月14日に4名、15日に3名を派遣、16日は4名派遣予定

(館山市、鴨川市、南房総市エリアを担当)

※今後も市町村からの要請を踏まえ、順次派遣予定

(3) 在宅要支援者等の安否確認

ア 9月11日付けで各市町村に依頼した、停電発生地域における在宅避難行動要支援者への安否確認調査の結果を踏まえ、9月14日から県職員を派遣し、安否確認を実施中(館山市、富津市、南房総市)。

9月14日から15日まで延べ46名派遣、16日は23名派遣予定

イ 9月12日付け通知により、各市町村に対し、ひとり暮らし等の在宅サービス利用者及び、在宅において障害福祉サービス利用中の障害者(児)の安全確保のため、関係団体や居宅介護事業所、相談支援事業所等と連携し、速やかに安否確認の上、状況に応じたケアプランの変更や介護サービス提供の調整等の適切な支援を依頼。

3 その他

- ・ 千葉県医師会の要請により、JMAT（日本医師会災害医療チーム）の先遣隊が安房地域で活動開始（9月14日～）。
- ・ 「災害時における宿泊施設等の提供に関する協定」（千葉県旅館ホテル生活衛生同業組合と締結）に基づき、対応可能な施設について、4市町の7施設から提供可能な申し出あり（9月14日現在）。
- ・ 特殊栄養食品ステーションの開設
日本栄養士会の協力により、県健康づくり支援課内にアレルギー対応食品や流動食等の特殊栄養食品を備蓄し、健康福祉センターや市町村等の要請により配付（9月13日～）。
- ・ 被災の続く地域の医療体制確保を関係団体とも連携しながら対応。
（公社）千葉県看護協会：災害支援ナースの派遣 3病院、1避難所
（9月12日～）
- ・ 千葉県薬剤師会、千葉県医薬品卸協同組合、千葉県製薬協会などを通じ、医薬品の供給状況について調査を実施し、供給に大きな支障がないことを確認。
（9月10日～）
- ・ 被災地における熱中症予防、避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドラインを周知し、注意喚起を実施。（9月10日）
- ・ 千葉県ホームページに「停電時における食中毒に注意しましょう」を掲載し、注意喚起を実施。（9月10日）
- ・ 千葉県災害ボランティアセンター設置
被災地に設置される市町村災害ボランティアセンターの活動を支援（9月12日）。

令和元年台風15号に伴う社会福祉施設の被害状況及び対応について

令和元年9月15日9時現在

健康福祉部

1 被害の状況及び対応

(1) 台風による人的被害

死者 0人

負傷者 1人(軽傷・割れた窓ガラスで頭部負傷)

特別養護老人ホーム(館山市)

(2) 停電に伴う熱中症により39人が入院搬送され1人が死亡

(3) 台風による建物被害

サービス提供の継続に支障がある重大な被害 0

(4) ライフラインの状況(入所系施設(小規模特別養護老人ホーム含む))

停電 49 断水 25 確認中 0

※9月14日中にすべての停電中の施設に、停電地域でも使用できる衛星携帯電話が配送されている。

(5) 対応

ア 毎日、(4)の施設に対して入所者の状況、支援ニーズ等を調査確認し、物的支援、人的支援のニーズを確認して、防災危機管理部、市町村、関係団体と連携して必要な支援や国への支援要請を行っている。

イ 電源車、給水車の配車

国の協力を得て、停電施設、断水施設それぞれ希望施設及び必要性が高いと考えられる施設に対して、電源車、給水車を順次配車

電源車 36施設

給水車 6施設

ウ 認知症対応型グループホーム、有料老人ホーム、障害者グループホーム等については、県と市町村が連携して、入所(居)者の安否確認、支援ニーズを把握しているところであり、関係機関と連携しながら必要な支援や国への支援要請を行っている。

エ 日本赤十字社等による医療救護活動

引き続き、君津・安房地域において、日本赤十字社等の医療チームが協力し、高齢者施設等も対象とした医療救護活動を継続中

令和元年台風15号に伴う社会福祉施設の被害状況

令和元年9月15日午前9時現在

健康福祉部

1 停電・断水の状況

	施設数	うち確認済	停電	※断水	確認中
児童関係施設	67	67	5	4 (3)	0
高齢者関係施設	561	561	30	9 (0)	0
障害者関係施設	78	78	14	12 (2)	0
救護施設	3	3	0	0 (0)	0
合計	709	709	49	25 (5)	0

※カッコ書きは断水のための施設数で内数

2 電源車・給水車の手配状況 (停電・断水の施設)

	電源車配車済	給水車配車済
児童関係施設	4	0
高齢者関係施設	27	6
障害者関係施設	5	0
救護施設	0	0
合計	36	6

3 熱中症等で救急搬送された利用者 (停電・断水の施設)

	人数	その後の状況 (人)		
		入院中	退院	死亡
児童関係施設	0	0	0	0
高齢者関係施設	31	26	2	1
障害者関係施設	8	7	1	0
救護施設	0	0	0	0
合計	39	33	3	1